



スパークス・海通・グレーターチャイナ・ファンド

基準日: 2012年4月27日

* 当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
* 当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

【運用実績】

基準価額の騰落率(%)	直近の分配実績(円)	
	ファンド	
過去1週間	-0.96	
過去1ヵ月間	-1.81	
過去3ヵ月間	7.04	
過去6ヵ月間	6.47	
過去1年間	-10.88	
過去3年間	-	
設定来	-12.44	設定来累計 0

* 決算期に収益分配があった場合のファンドのパフォーマンスは、分配金(税引き前)を再投資することにより算出される収益率です。従って実際の投資家利回りとは異なります。

【資産構成比】

海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド (米ドル建て) (*1)	46%
海通・RMB・インカム・ファンド (米ドル建て) (*2)	47%
現金等	7%
合計	100%

(*1) 以下では「株式投資ファンド」とします。
(*2) 以下では「債券投資ファンド」とします。

※「株式投資ファンド」「債券投資ファンド」は米ドル建てですが、実質的な主要投資対象は、人民元建て、香港ドル建て、台湾ドル建て等の株式、債券等です。

【ご参考】

基準価額変動の要因分解(月次ベース)		
基準価額変動金額		
内訳	株式投資ファンド	-118円
	債券投資ファンド	-59円
	現金等	26円
	その他	-10円

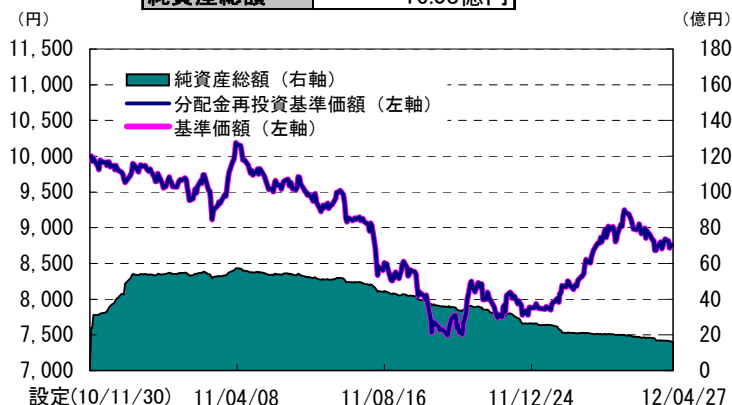
* 金額は対象期間における基準価額(分配金込み)の変動を表したものです。
* 上記は参考情報として当社が算出した概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。

各投資対象ファンドの騰落率(%)		
	株式投資ファンド	債券投資ファンド
過去1週間	-0.87	0.09
過去1ヵ月間	-1.46	-0.10
過去3ヵ月間	0.55	2.27
過去6ヵ月間	4.17	5.26
過去1年間	-16.55	0.55
過去3年間	-	-
設定来	-16.37	2.53

* 各投資対象ファンドの騰落率の参照期間は、スパークス・海通・グレーターチャイナ・ファンド(国内ファンド)の基準価額に反映される期間を採用しており、上記の国内ファンドの参照期間とは異なります。

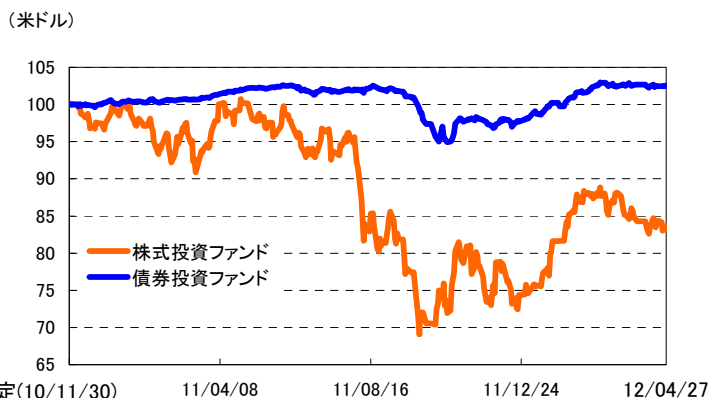
【基準価額および純資産総額の推移】

基準価額	8,756円
純資産総額	16.08億円



* 基準価額は信託報酬(年率1.955%(税込)控除後の値です。
信託報酬には、投資対象とする投資信託分を含みます。

【各投資対象ファンドの基準価格の推移】



■ 当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■ 当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■ 投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■ 投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■ 当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■ 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■ 当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■ 当資料は目的によらず、当社の許可なく複製・複写することを禁じます。■ 当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。

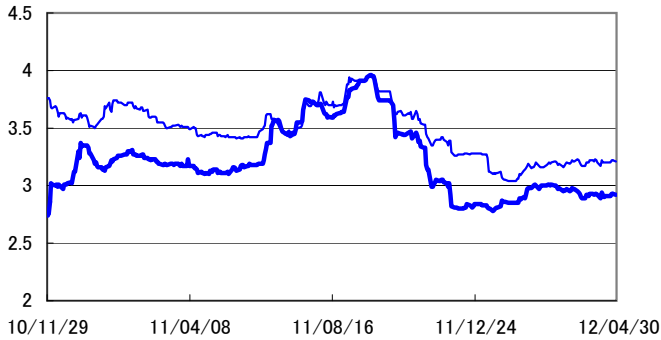


スパークス・海通・グレーターチャイナ・ファンド

基準日: 2012年4月27日

参考指数の推移

中国2年国債利回り(%) 中国5年国債利回り(%)



※理論値をもとにスパークスで作成

ハンセンH株指数



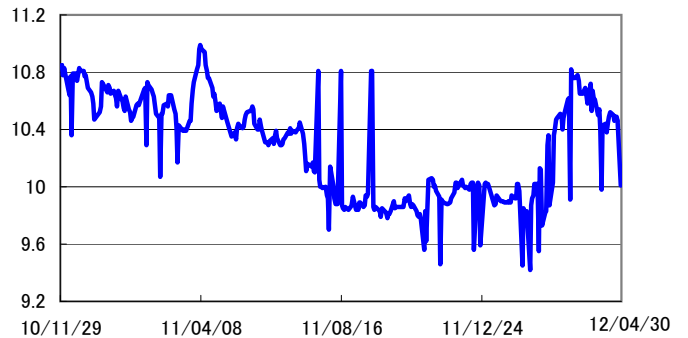
※ FACTSETのデータをもとにスパークスで作成

円/中国元



※ 社団法人 投資信託協会が公表する仲値(TTM)です。
 ※ グラフの上方が円安/元高、下方が円高/元安を示します。

円/香港ドル



※ 社団法人 投資信託協会が公表する仲値(TTM)です。
 ※ グラフの上方が円安/香港ドル高、下方が円高/香港ドル安を示します。

中国元/アメリカドル



※ WMロイターが発表する17時の為替です。
 ※ グラフの上方が元安/ドル高、下方が元高/ドル安を示します。

ファンドマネージャーコメント(全体)

＜運用状況および今後の方針＞

月間を通じて「海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)」および「海通・RMB・インカム・ファンド(米ドル建て)」での運用を行い、4月末の基準価額は、前月末比161円下落の8,756円(月間騰落率は1.81%の下落)となりました。基準価額の変動要因としては、「海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)」(円換算)が118円のマイナス、「海通・RMB・インカム・ファンド(米ドル建て)」(円換算)が59円のマイナス、キャッシュによる寄与が26円のプラス、その他費用等が10円のマイナス寄与となりました。また、4月末の資産構成は、「海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)」が46.30%、「海通・RMB・インカム・ファンド(米ドル建て)」が47.18%となりました。今後の投資方針としては、引き続き、株式と債券の組入れを同程度としつつ、全体として高位の組入れ水準を維持する方針です。

■ 当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■ 当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■ 投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■ 投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■ 当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■ 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■ 当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■ 当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■ 当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。



海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)

基準日: 2012年4月27日

※ 本ページは投資対象ファンドの海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)(株式投資対象ファンド)についての情報を記載しています。
 ※ 各項目の比率は全て投資対象ファンドの純資産を100%として計算した値です。

(組入銘柄数 43)

騰落率(%)	
過去1週間	-0.87
過去1ヵ月間	-1.46
過去3ヵ月間	0.55
過去6ヵ月間	4.17
過去1年間	-16.55
過去3年間	-
設定来	-16.37

* 株式投資対象ファンドの騰落率の参照期間は、国内ファンドの基準価額に反映される期間を採用しており、1頁に記載の国内ファンドの参照期間とは異なります。

組入上位10銘柄		業種	比率(%)
1	HUTCHISON WHAMPOA LTD	資本財	7.30
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	情報技術	6.42
3	WASION GROUP HOLDINGS LTD	情報技術	5.63
4	IND & COMM BK OF CHINA-H	金融	5.61
5	CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	電気通信サービス	4.61
6	CHEUNG KONG HOLDINGS LTD	金融	4.32
7	CHINATRUST FINANCIAL HOLDING	金融	4.08
8	FUBON FINANCIAL HOLDING CO	金融	3.76
9	SANY HEAVY EQUIPMENT INTL	資本財	3.35
10	SUN HUNG KAI PROPERTIES	金融	3.31

資産構成(%)		前月比
株式等	96.64	-1.90
A株	0.00	0.00
REIT	0.00	0.00
香港	30.82	1.75
H株	24.63	-1.95
レッドチップ	11.76	-0.90
台湾	29.43	-0.80
その他	0.00	0.00
現金等	3.36	1.90

全組入業種(%)	
金融	36.85
情報技術	16.83
資本財	14.54
電気通信サービス	10.49
生活必需品	6.53
素材	3.98
エネルギー	3.83
一般消費財	2.15
ヘルスケア	1.45
公益事業	0.00

通貨構成(%)	
人民元	0.00
香港ドル	70.09
台湾ドル	29.89
米ドル	0.02

※ 業種は世界産業分類基準(GICS)の分類に基づきます。

投資対象ファンドのファンドマネージャーコメント(株式)

<市場概況>

4月は欧州債務危機の再燃とユーロ圏における政治的な問題の進展が投資家の懸念の中心でした。S&P500指数は2011年11月以来初めて月次でマイナスのリターンとなり、4月は0.8%の下落となりました。しかし香港、中国の市場の投資家はこれらの懸念を共有せず、ハンセン指数は前月末比2.6%、ハンセンH株指数は同4.1%上昇しました。中国の2012年第1四半期のGDPは前年同期比8.1%の成長となり、2011年の9.2%から鈍化しました。この低い経済成長率により、市場では金融政策の微修正が想定よりも早く行われるかもしれないと期待されました。経済データの中には中国経済が2012年第2四半期から徐々に回復していきたくらうと期待できるものもありました。鉱工業生産は、2012年の最初の2ヶ月間で前年同期比プラス11.4%から、2012年の1月から3月にかけては前年同期比プラス11.6%と成長が伸び、3月単月では11.9%まで加速していることを示唆しています。消費者物価指数は、野菜の価格上昇を背景に、2月の前年同月比3.2%増から3月は同3.6%増と緩やかに上昇しました。しかし我々は消費者物価指数の上昇は一時的なものであり、ヘッドラインCPIは今年の後半には下がるだろうと考えています。台湾については、2012年第1四半期のGDPは前年同期比0.36%増と2009年以来もっとも低調な成長となりましたが、これは輸出の鈍化によるものでした。輸出は2月の前年同月比10.3%増から、3月は同3.2%減となりました。台湾政府は3月の経済データを発表した後で2012年のGDP成長率の予測値を3.85%から3.38%まで修正しました。また、消費者物価指数は2月の前年同月比0.25%から3月は同1.21%となり、台湾政府は2012年の物価上昇率の予測値を1.46%から1.94%へ修正しました。そのようなわけで、台湾政府には経済成長のために利下げをする余地はほとんどないのではないかと考えております。実際、翌日物の金利は3月末の0.416%から4月末は0.508%へ上昇しています。結果として、台湾ドルは4月に米ドルに対して約1.15%上昇して、台湾の輸出セクターへの重しとなっています。

<運用状況>

株式投資ファンドの基準価格は4月に1%下落しました。月を通じて、米国のテクノロジー銘柄が今年第1四半期の上昇から株価を固めている中で、投資対象としていたテクノロジー銘柄はアンダーパフォームしました。保有銘柄の一部、たとえばHon Hai Precision Industryは当月10%以上下落しました。我々は保有していたWaison Groupについて引き続き利益確定の売却を行い、テクノロジー銘柄のウェイトを引き下げました。

<市場見通しと今後の運用方針>

香港、中国の市場については、回復の早い中国国内のA株市場が短期的にはサポートするだろうと未だに考えています。歴史的には、金融緩和の時期にはA株市場は好調なパフォーマンスとなっています。預金準備率の引き下げおよび選別的な緩和策を受けて、中国におけるマネーサプライの伸びは最近再び上昇しています。マネーサプライの代表的指標の一つM2の伸び率は、2月の前年同月比13%増から3月は同13.4%増と増えています。一方で中国本土のCSI300指数は4月に7%上昇して、グローバル市場をアウトパフォームしています。そのようなわけで、我々は香港、中国の市場は一定の水準を維持していくことが可能ではないかと考えています。台湾の株式市場はキャピタル・ゲイン課税を含む政府の政策からの影響で下落しました。短期的には、台湾の株式市場は政府の法案や経済成長のための政策次第だと考えています。台湾の株式市場は、年後半における市場のカタリストとして、たとえばウルトラブックのような新テクノロジーのプロダクトを投入する前に、底値を固めるプロセスを経ることになるかもしれません。

来月も台湾のテクノロジー銘柄を売却してテクノロジーへのエクスポージャーを更に引き下げる予定です。輸出セクターが重しとなる中で台湾経済も鈍化するかもしれないことから、我々は全般的に台湾株式へのエクスポージャーを引き下げる考えです。短期的には、小売り売上高の成長率鈍化が既に株価に織り込まれているであろうことから、中国の一般消費財について強気で考えています。また、中国政府からの、将来的にはより支援的な政策が見込まれることから、中国のテレコム、鉄道の部品、装備関連の銘柄についても強気で見ています。

■ 当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■ 当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■ 投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■ 投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■ 当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■ 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■ 当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■ 当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■ 当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。



海通・RMB・インカム・ファンド(米ドル建て)

基準日: 2012年4月27日

※ 本ページは投資対象ファンドの海通・RMB・インカム・ファンド(米ドル建て)(債券投資対象ファンド)についての情報を記載しています。

※ 各項目の比率は全て投資対象ファンドの純資産を100%として計算した値です。

騰落率(%)	
過去1週間	0.09
過去1カ月間	-0.10
過去3カ月間	2.27
過去6カ月間	5.26
過去1年間	0.55
過去3年間	-
設定来	2.53

* 債券投資対象ファンドの騰落率の参照期間は、国内ファンドの基準価額に反映される期間を採用しており、1頁の国内ファンドの参照期間とは異なります。

資産構成(%)		前月比
債券	91.43	-3.98
現金等	8.57	3.98

通貨構成(%)	
人民元	98.99
米ドル	1.01

ポートフォリオ概況	
残存年数(年)	1.93
直接利回り(%)	4.36
クーポン(%)	4.18
デュレーション(年)	1.74
最終利回り(%)	6.18
平均格付	N/A

組入上位5銘柄	残存年数(年)	クーポン(%)	比率(%)
1 SHUI ON LAND LTD	1.66	6.88	9.95
2 ZHONGSHENG GROUP	1.98	4.75	9.44
3 SINOTRUK HONG KONG LTD	0.51	2.95	8.60
4 MELCO CROWN ENT LTD	1.03	3.75	8.51
5 CHINA SHANSHUI CEMENT GROUP	2.24	6.50	8.37

投資対象ファンドのファンドマネージャーコメント(債券)

<市況概況>

オフショアの人民元建て債券は4月は狭いレンジの中で取引され、小幅に上昇しました。ハイイールドは投資適格級をアウトパフォームしました。他のリスク性資産同様、主要経済における強弱まちまちな経済データと香港の休日により、オフショアの人民元建て債券市場もいくぶん閑散としました。投資家のセンチメントは、良好な製造業データと選別的な緩和策の兆しから、中国においては堅調でした。中国の通貨当局が外国銀行に初めてオフショアの人民元建て債券で調達した資金を香港から本土に送金することを認めたことにより、同債券市場は発展を続けました。オフショアの人民元建て債券市場における資金調達コストが他の方法と比べて未だに相当安いことから、発行体は投資家の興味と資金コストとのバランスをとるために利回りを引き上げる余地が相当残っていると考えています。

当月のロンドンにおける初のオフショアの人民元建て債券の発行を受けて、人民元を国際的な通貨として促進する姿勢はより明らかなものとなりました。オフショアの人民元は米ドルに対して若干上昇しました。香港におけるオフショアの人民元建て預金の残高は前月末比2.1%減少して5,540億円となりました。

<運用状況>

4月末の債券投資ファンドの基準価格は前月末比0.19%下落して102.47となりました。ポートフォリオの現在の利回りは4.36%で、加重平均されたデュレーションは約1.74年となりました。現金は8.6%程度となりました。

<市況概況>

我々は欧州における政治的、経済的な状況の進展を背景に目先は市場のボラティリティが再上昇すると考えています。ポートフォリオのデュレーションはリスク回避の投資環境に対応するために短くしています。健全なバランスシートを持ち、弾力性の高いビジネスモデルを持つ発行体の債券はリスク調整ベースで他の債券をアウトパフォームするだろうと考えています。我々は、人民元の国際化によって投資家のベースが広がり、人民元建て商品の流動性が高まるであろうことから、中期的にシステマティックなリスクが減少すれば、オフショアの人民元建て債券市場について注意深くも楽観的に見ることができると考えています。

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。



海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)

基準日: 2012年4月27日

※ 本ページは投資対象ファンドの海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(米ドル建て)(株式投資対象ファンド)についての情報を記載しています。

組入上位10銘柄	業種	市場	コメント
1 HUTCHISON WHAMPOA LTD	資本財	香港	Hutchison Whampoa Limitedは子会社を通じて港湾、電気通信、Eコマース、不動産、ホテルなど多様な業態を運営しています。
2 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	情報技術	台湾	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Ltd. は電子的な回路の製造、販売をしています。当社はウェーハの製造、ウェーハの検査、組み立てなどを行っています。
3 WASION GROUP HOLDINGS LTD	情報技術	香港	WASION GROUP HOLDINGS LTDは電力計、データ収集端末の製造を行っています。
4 IND & COMM BK OF CHINA-H	金融	H株	Industrial & Commercial Bank of Chinaは中国全土にわたって、個人向け、法人向けの商業銀行の幅広いサービスを提供しています。
5 CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	電気通信サービス	H株	CHINA COMMUNICATIONS SERVICEは遠距離通信サービス事業者にサポートのサービスを提供しています。
6 CHEUNG KONG HOLDINGS LTD	金融	香港	CHEUNG KONG HOLDINGSは子会社を通じて不動産の開発、投資を行っています。
7 CHINATRUST FINANCIAL HOLDING	金融	台湾	CHINATRUST FINANCIAL HOLDINGは持ち株会社で、子会社を通じて銀行などのサービスを提供しています。
8 FUBON FINANCIAL HOLDING CO	金融	台湾	FUBON FINANCIAL HOLDINGは保険会社、証券会社、銀行などからなる金融持ち株会社です。
9 SANY HEAVY EQUIPMENT INTL	資本財	香港	SANY Heavy Equipmentは石炭採掘用の機器を製造しています。
10 SUN HUNG KAI PROPERTIES	金融	香港	SUN HUNG KAI PROPERTIESは子会社を通じて不動産の開発、投資などを行っています。

※ 業種は世界産業分類基準(GICS)の分類に基づきます。

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。

スパークス・海通・グレーターチャイナ・ファンド

ファンドのリスクについて

当ファンドは、主に投資信託証券に投資を行います。投資対象とする投資信託証券は、値動きのある中国等の株式および人民元建ての債券などを投資対象としているため、当ファンドの基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により当ファンドの基準価額が変動します。従って、投資者の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、ファンドは預金ではなく、預金保険の対象外です。登録金融機関による販売の場合は投資者保護基金の支払いの対象ではありません。なお、基準価額の変動要因は以下のとおりです。

■価格変動リスク

当ファンドは、実質的に外国株式および外国債券を主要な投資対象とします。内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式および債券相場が下落した場合、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、株式の価格は個々の企業の活動や市場状況等により変動し、債券の価格は市場金利の変動等により変動するため、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。

■為替変動リスク

外貨建資産への投資は、投資対象国の通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。外国為替相場の変動により投資を行う投資対象国の通貨建て資産の価格が変動し、これにより基準価額が変動し、損失を生じる場合があります。

■信用リスク

当ファンドが投資している有価証券やコマーシャルペーパー等短期金融商品は、発行体に債務不履行が発生あるいは懸念される場合には価格が下がることがあり、また、投資資金を回収できなくなることがあります。

■カントリーリスク

投資対象国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に投資先が新興国の場合、その証券市場は先進国の証券市場に比べ、より運用上の制約が大きいことが想定されます。また、先進国に比べ、一般に市場規模が小さいため、有価証券の需給変動の影響を受けやすく、価格形成が偏ったり、変動性が大きくなる可能性があります。

■市場流動性リスク

大口の解約請求があった場合、投資先の投資信託証券において、解約資金を手当てするために保有有価証券を大量に売却しなければならないことがあります。その際、市場動向や取引量等の状況によっては、取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされたりすることがあり、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。

リスクの詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お客様にご負担いただく費用について

当ファンドのご購入や運用期間中には以下の費用がかかります。

* 課税関係については、投資信託説明書(交付目論見書)をご確認下さい。

* 下記手数料等の合計額は、お申込金額や保有期間などに応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

■購入時

3.15%(税抜3%)を上限として販売会社が独自に定める率を購入申込受付日の翌営業日の基準価額に乗じて得た金額とします。

■ご換金(解約)時

換金(解約)手数料、信託財産留保額 ありません。

■保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます)

信託報酬: 純資産総額に対して年率1.3755%(税抜1.31%)を乗じて得た額。その他、投資対象としている海通・グレーターチャイナ・プレミアム・ファンド(ケイマン籍)と海通・RMB・インカム・ファンド(ケイマン籍)にそれぞれ0.58%かかります。その他費用: 監査費用、目論見書や運用報告書等の作成費用など諸費用等ならびに組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等を信託財産でご負担いただきます。投資先ファンドにおいては上記の他、受託会社報酬、保管会社報酬などの費用がかかります。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※その他費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社までお問い合わせください。



スパークス・海通・グレーターチャイナ・ファンド

お申込みメモ		お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。	
商品分類	追加型投信／海外／資産複合		
購入単位	販売会社が別途定める単位		
換金単位	販売会社が別途定める単位		
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額		
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として8営業日目からお支払いします。		
収益分配の方針	年2回決算時に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。ただし、分配対象額が小額の場合には分配を行わないことがあります。		
お申込不可日	販売会社の営業日であっても下記に該当する場合はお申し込みができません。 ①申込日が香港、上海、深センのいずれかの取引所の休業日の場合 ②申込日の翌営業日が香港の取引所の休業日の場合		
信託期間	平成32年11月29日まで(平成22年11月30日設定)		
決算日	年2回決算 原則5月29日、11月29日(休業日の場合は翌営業日)		

ファンドの関係法人

◇委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第346号
(加入協会)(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会 日本証券業協会
信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。

◇受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社

(再信託受託会社: 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)

委託会社の指図に基づく信託財産の管理等を行います。なお、信託事務の一部につき日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託を行います。

◇販売会社 下記一覽参照

ファンドの受益権の募集・販売の取扱い、一時解約請求の受付、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いの取扱等を行います。

販売会社	登録番号	加入協会		
		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	(社)日本証券投資顧問業協会
スパークス・アセット・マネジメント株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第346号	○		○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	

※ スパークス・アセット・マネジメントは(社)投資信託協会にも加入しています。

【お問い合わせ先】

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

ホームページ <http://www.sparx.co.jp/>

電話番号: 03-6711-9200(受付時間: 営業日9:00 ~ 17:00)

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問い合わせは販売会社までお問い合わせください。